

本号のテーマ：「心の充電」

「毎日暑いね」と挨拶を交わしていた夏。お盆を迎えると、スゥーと秋風らしきものが吹き水田の稲穂を気持ちよさそうに撫でていきます。お盆過ぎには、こたつを作って欲しいと祖母が言っていたのを思い出しました。

新聞の見出しに、「夏の信州で充電」とありました。家の庭先でのビニールプールで水遊び、スイカやトウモロコシを食べ、夜には花火を楽しむ。ゆっくりとした時間が流れ、家族でお喋りをしたり、一緒に過ごしたりする貴重な夏休み。皆さんはいかがでしたでしょうか。親戚の子が一児の母となりました。「子どもの頃おじいちゃんの家で、皆で食べたそうめんが美味しかった。この子にも早く食べさせたいな。」と話していました。夏の思い出はそれぞれですが、子どもたちにとって宝石のようなお休みです。

佐久市の子どもたちも、それぞれのご家庭で充電して、二学期をスタートさせたことと思います。二学期も安全第一に、実り多い毎日となりますように願っています。

「全国高校総合文化祭」

活動目標「信州(ここ)で出会おう 未来を創ろう 僕らの情熱で」

8/7(火)～8/11(土)の5日間にわたり28の部門が県内各地で開催されました。佐久の地でも文芸部門が開催されました。その中で、興味深く心に留まったのは、大会イメージソング「ここに」です。作曲は長野高専出身のプロの作曲家です。作詞は岩村田高校出身で現在大学1年生です。高校3年生の自習の時間に30分程で書き上げた詩です。

2番の歌詞には、

「故郷は 私をつつんで ながれる川に 癒やされる (中略) 大切なものたちは 近すぎるとわからない 離れると気付くんだ そんな日々が宝物」と綴られています。

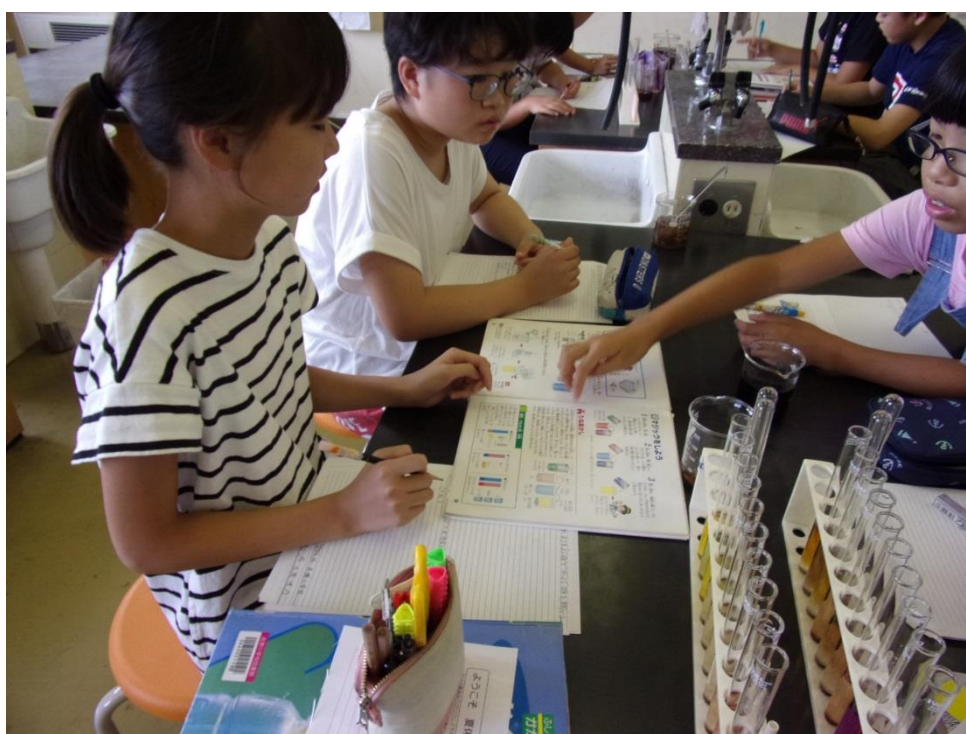
「大学生になり一人暮らしを始めて、食事の用意や洗たくなどをするようになり、母の苦勞が分かり感謝する気持ちになりました」と感想を言われました。閉会式の最後に会場全体で大合唱された「ここに」は、若い力の結集の証のひとつでした。大きな拍手を送り、大人に私に力を与えて下さったことに感謝を申し上げます。心の充電ができました。

「教育委員会の動きなど」

1 「夏休みワクワクこども実験室」 ～佐久市立中央図書館主催～

夏休みの8月7日（火）9時から12時まで、高瀬小学校の理科室を会場として「夏休みワクワクこども実験室」が開催され、3講座の実験が行われましたのでご紹介いたします。

講師の先生方は、佐久市の理科支援員としてご活躍のベテランの先生方です。対象学年は、市内小学校の4年生～6年生です。20名の参加者がありました。



〔夏休みワクワクこども実験室の様子〕

<実験内容>

- (1) 植物の葉や実からとれる紫色の液を使って水溶性の性質を調べよう。
- (2) 植物の種や葉は、どこまで飛ぶのかな。色紙で作った葉や種を飛ばして、その形をしている意味を考えてみよう。
- (3) 地デジの電波を手作りのアンテナで集めテレビを見よう。

<参加した子どもたちの感想>

ア 実験内容（1）の感想

酸性・中性・アルカリ性は聞いたことがあるけど、実際はよく分かっていませんでしたが、本を見てよく分かりました。これからやってみたい実験は、酸性・中性・アルカリ性の食べ物や植物を調べてみたいです。

イ 実験内容（２）の感想

今日の実験では折り紙を使って、葉に似せたヘリコプターの羽を３枚羽にしたり４枚羽にしたりして落とすのを工夫しました。本には色々な形をした種や葉があったので、おもしろかったです。

ウ 実験内容（３）の感想

自分の作ったものでテレビが映って、アンテナを買うお金が節約できそう。家でもアンテナを使ってみたい。
楽しかったので、またやってみたい。

「夏休みワクワクこども実験室」は、学校図書館とも連携し、

- ①実験に関わることを調べたり
- ②実験から学んだことを確かめたり
- ③関連した資料を読んだりすること

を通して、児童の主体的な学習活動を支援していくものです。佐久市教育委員会が推進している『コスモスプラン』の「読むこと」「書くこと」「行うこと」にも通じていく活動です。これからも長く続き、大勢の方が参加されますことを期待しています。

2 軽井沢中学校視察

8月20日（月）に教育委員会で軽井沢中学校新校舎を視察に行きました。これから築いていく佐久市の学校建設に活かせる点などを、実際に見て、感じて、お聞きしてきました。

学ばせていただいたことについて、これから出し合い、活かせる点を見つけていきたいと思います。



[平成 28 年 3 月に竣工した軽井沢中学校]

個人的には、3点のことが大切だと感じました。

- ①空間の使い方
- ②色の使い方
- ③見やすい掲示 です。

3 飲酒運転等の非違行為の根絶に向けて

7月14日（土）に、市内の中学校教諭が道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いにより逮捕される事案が起きてしまいました。全市をあげて飲酒運転撲滅の取り組みをしているさなかの出来事であり、この事案の重大性を改めて痛感しています。今後の再発防止にあらゆる手を尽くすことは当然ですが、学校の子どもたちや教職員が元気を失うことなく進んでいけますよう努力していきたいと思います。